

塔ノ岳

単独 09日

塔ノ岳に登るのは数えられるだけでは80回であるが、山の記録を付けていなかった1990~1996年の間のもかなり登っていることであろうから100回近くになるのであろう。ずーと小田急沿線に住んでいるということと、この山は標高差1,200mということに厳しいので日帰りのトレーニングとしては適当であるということであろう。但し近年はその厳しさが疎ましさを呼び、2017年7月以来ということになってしまった。コロナ過がいつまでたってもおさまらないので、毎日新聞旅行の登山ツアーも控えるようになってしまって本年の初登山である。実は、1月にも2月にも丹沢山に行こうと思った時があった。しかしあの厳しさを考えると、躊躇してしまった。2016年くらいまでは丹沢山まで足を延ばしていたが、それ以降は塔ノ岳で引き返すようになってしまった。

天気は曇りではあったが日がさすことがあったり、粉雪が降るときがあったりであったりした。

途中で引き返してもいいや程度のつもりで行ったが、100回近くも登っている大倉尾根（通称バカ尾根）である。足の方が勝手に動いてくれる。登りに要した時間は3時間20分。10年前の2割増しであるが、1時間程度に1回の休みで登り切ったので、まあ良しとしよう。しかし降りには2時間55分である。ちょっとかかり過ぎだ。

翌日は日課である午前中のプール通いと午後の多摩川べりの散歩を行った。登山後遺症で足の筋肉痛がひどかったのでおっくうであったが、こちらの方も勝手に体が動いてくれた。



バカ尾根の山桜